

平成 27 年度 地域包括支援センター事業報告

(1)地域包括支援センターの運営

ア 運営委員会の開催

市設置の運営協議会とは別に、地域包括支援センター独自の関係機関・団体等で組織する運営委員会を設置、事業の適正な運営及び効果的な事業推進を目的に開催しました。(委員 10 名)

開催日	内容	出席者数
6月29日(月)	・委員長の選任について ・平成26年度事業報告について ・平成27年度事業運営について	9
11月26日(木)	・平成27年度地域包括支援センター事業運営状況について ・平成28年度地域包括支援センター事業運営について	10

イ 職員会議等の開催

a 職員会議の開催

職員間の情報共有を目的に担当理事参画のもと、2箇月に1回職員会議を開催しました。また、地域包括支援センター内連絡会議を毎月開催し、連携に努めました。

b 研修会等への参加

職員の資質向上を目的に、研修会等に77回、延べ117名が参加しました。また、地域包括支援センター職員職場内研修を実施しました。

《地域包括支援センター職員職場内研修》

開催日	内容	場所	参加人数
7月15日(水)	「介護予防プラン及びサービス評価表の考え方」 はちぶせの里施設長 中野 穰 氏	交流センター 会議室	18
10月21日(水) 10月28日(水)	「薬剤師との連携について」 (株)中川調剤薬局 坂口 知子 氏、 原田祐希氏、山本 章仁 氏	〃	18

ウ 広報・啓発活動

たかさご社協だよりやホームページを利用した広報活動を行いました。市広報誌への「高齢者の福祉と介護の相談窓口」の掲載や地域包括支援センター所管車輛への「高齢者の福祉と介護の相談窓口」のマグネット貼り付けによる広報・啓発活動を行いました。

また、地域に出向いて民生委員児童委員や福祉委員、高齢者等を対象に地域包括支援センター事業の広報・啓発活動を4回、163名に対して行いました。

開催日	対象者等	内容	場所	参加人数
4月24日(金)	高砂アーバン小地域福祉部会	介護保険法の改正と地域包括ケアシステムについて	高砂アーバン 1階ホール	28
8月7日(金)	地域福祉リーダー養成講座受講者	地域包括支援センターについて	交流センター 交流スペース 1~3	35
平成28年 1月27日(水)	高砂市民病院職員	介護と医療の連携について	高砂市民病院	50
2月25日(木)	高砂市民病院職員	介護と医療の連携について	高砂市民病院	50

(2) 総合相談支援事業

ア 相談件数

地域包括支援センターでの相談支援のほか、市内の3法人（4箇所）と業務委託契約を締結し、身近な相談窓口として協力センターを地域に4箇所設置し、総合相談支援を実施しました。今年度、事務所移転に伴い協力センターを1箇所（ひまわり園）削減するとともに協力センターの担当地域の見直しを行いました。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
センター (a)	71	59	44	54	48	58	76	70	101	80	83	79	823
協力センター (b)	17	12	10	8	6	8	4	6	10	11	8	8	108
中島常寿園	4	1	1	2	2	2	0	2	4	7	3	2	30
めぐみ苑	4	2	3	2	0	0	0	0	0	0	0	1	12
常寿園	3	5	4	2	3	3	3	2	1	4	4	1	35
のじぎくの里	6	4	2	2	1	3	1	2	5	0	1	4	31
計(a+b)	88	71	54	62	54	66	80	76	111	91	91	87	931
前年度	113	80	99	64	52	57	67	69	113	90	102	76	982

《地域包括支援センターから協力センターへ相談対応依頼した件数》（相談件数からの再掲含む）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
中島常寿園	0	2	1	2	0	1	1	1	0	0	1	0	9
めぐみ苑	0	0	10	0	5	2	5	9	3	3	12	7	56
常寿園	0	3	1	3	2	1	1	2	1	2	1	1	18
のじぎくの里	0	0	1	4	1	4	3	2	3	2	2	0	22
計	0	5	13	9	8	8	10	14	7	7	16	8	105

イ 相談窓口開催状況

地域に出向いて、地域包括支援センター事業の広報活動を行うとともに、相談窓口として「介護なんでも出前講座」を6回開催、延べ142名の参加がありました。（前年度19回開催、延べ493名参加。本年度から「歌って！元気アップ講座」は廃止）

また、本年度、協力センターの協力を得て「介護なんでも出前講座」を実施しました。

開催日	内容	場所	参加人数
4月14日(火)	地域包括支援センターについて・認知症予防について（相談2名）	伊保西部自治会館	41
4月30日(木)	地域包括支援センターについて・認知症予防について（相談3名）	中央公民館 3階講堂	22
10月23日(金)	地域包括支援センターについて・介護予防について（相談3名）	魚橋北集会所	19
11月25日(水)	介護保険について	紙町労金団地集会所	17
平成28年 2月8日(月)	地域包括支援センターについて・介護保険について	コープ高砂3階 集会所	16
2月27日(土)	地域包括支援センターについて・介護予防について	高砂地区コミュニ ティセンター 1階集会所	27

ウ 地域包括支援センター・協力センター担当者会議の開催

情報共有等を目的に、協力センターとの会議を6回開催、地域包括センター及び協力センター職員等延べ58名が出席しました。

開催日	内容	場所	参加人数
4月17日(金)	・H27年度事業について ・担当地区変更について他	交流センター会議室	11
6月19日(金)	・総合相談支援業務の報告等	〃	6
8月21日(金)	・総合相談支援業務の報告等	〃	7
10月26日(月)	・いるかの会との交流会	交流センター 交流スペース7	16
11月16日(月)	・すずらんの会との交流会	文化保健センター 1階健康教育室	12
平成28年 2月19日(金)	・総合相談支援業務の報告 ・次年度の事業について等	交流センター会議室	6

(3) 権利擁護事業

ア 権利擁護講演会の開催

市民をはじめ、福祉・医療施設関係者等を対象に、成年後見制度や高齢者虐待防止、消費者被害の予防など権利擁護活動に関する理解を深める一助となるよう開催、20名の参加がありました。

開催日	内容	場所	参加人数
平成28年 1月22日(金)	「知ろう!学ぼう!消費者被害」 高砂警察署生活安全課 係員 岡 宣宏氏 東播磨消費生活センター 相談員 鈴木 恵氏	交流センター交流 スペース 1～3	20

イ 高齢者虐待件数の内容及び対応状況

高齢者虐待に関する新規相談31件、継続相談5件ありました。新規相談については下記のとおり対応しました。

a 高齢者虐待相談件数(相談件数からの再掲)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
相談件数	1	3	1	5	1	6	2	2	1	5	2	2	31
前年度	2	2	2	3	2	3	1	0	1	3	4	3	26

b 高齢者虐待新規相談の内訳・対応状況等

i 相談・通報者

相談通報者内訳	本人	家族・親族	虐待者	ケアマネ	サービス事業所	医療関係従事者	近隣住民・知人	民生委員	行政	警察	その他	匿名	計
件数(重複)	2	4	0	8	1	2	0	1	3	16	0	0	37

ii 事実確認の状況

事実確認の状況	訪問調査	関係者からの情報収集のみ	来所	相談・通報を受理した段階で、明らかに虐待ではなく事実確認調査不要と判断	その他	計
件数	12	13	3	3	0	31

iii 事実確認調査(訪問調査、情報収集)の結果

調査の結果	高齢者虐待を受けたまたは受けたと思われたと判断	高齢者虐待ではないと判断	高齢者虐待の判断に至らなかった	計
件数	4	20	7	31

c 高齢者虐待を受けた、または受けたと判断された件数の内訳

i 虐待の種別・類型

虐待の種類・類型	身体的虐待	介護・世話の放棄・放任	心理的虐待	性的虐待	経済的虐待	計
件数(重複)	3	1	0	0	0	4

ii 分離の有無

分離の有無	分離	分離していない
件数	1	3

ii-1 分離での対応内容

対応内容	契約による介護保険サービスの利用	内、高砂市が行う緊急ショート	老人福祉法に基づくやむを得ない事由による措置	医療機関への一時入院	その他	計
件数	0	0	0	1	0	1

iii 対応状況の種類

対応状況の種類	終結	対応継続
件数(新規相談)	2	2
前年度より継続	4	1

d 高齢者虐待事例・困難事例等ケース検討会の開催

高齢者虐待事例等について、平成27年4月策定の高砂市高齢者虐待対応マニュアルに基づき関係機関・部署の実務者、民生委員等の出席を得て、虐待対応ケース会議を3回、高齢者虐待評価会議を4回とコアメンバー会議を適時開催し、対応等について協議しました。

開催日	事業名	内容	場所	出席者数
6月4日(木)	第1回虐待評価会議	終結判断2件 報告判断2件 評価2件 他	南庁舎4階 研修室	13
8月21日(金)	第2回虐待評価会議	虐待ケース9件報告 2件評価 他	〃	9
9月11日(金)	第1回虐待対応ケース会議	対応方針検討 1件	南庁舎2階 会議室	9
10月6日(火)	第2回虐待対応ケース会議	対応方針検討 1件	交流センター 一会議室	9
11月12日(木)	第3回虐待評価会議	終結1件 評価1件 報告2件 他	南庁舎2階 会議室	10
12月17日(木)	第3回虐待対応ケース会議	対応方針検討 1件	〃	7

開 催 日	事業名	内 容	場 所	出席者数
平成 28 年 2 月 18 日 (木)	第 4 回虐待評価 会議	終結判断 2 件 報告 1 件 評価 1 件 他	南庁舎 2 階 会議室	10

ウ 成年後見制度相談

成年後見制度について、42 件の相談を受付、関係機関を紹介するなど制度利用の支援に努めました。

(相談件数からの再掲)

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
相談件数	1	1	4	6	2	1	8	6	3	2	4	4	42
前年度相談件数	2	1	5	3	4	1	0	1	1	1	0	2	21

エ 認知症サポーター養成講座の開催

認知症についての正しい知識を持ち、誰もが暮らしやすい地域づくりを担う認知症サポーター養成を目的に 23 回開催し、延べ 873 名の参加がありました。(前年度 14 回開催、延べ 402 名参加)

開 催 日	対 象 者 等	参加人数
5 月 12 日 (火)	生活協同組合コープこうべ (曾根) 組合員	7
5 月 13 日 (水)	高砂市高齢者大学受講生	40
5 月 27 日 (水)	曾根地区民生・児童委員	41
6 月 11 日 (木)	地域包括支援センター主催 (定例開催)	49
7 月 9 日 (木)	傾聴ボランティア講座受講者	14
7 月 10 日 (金)	荒井町老人クラブ連合会会員	17
7 月 24 日 (金)	迫川氏グループ	38
7 月 28 日 (火)	米田団地自治会会員	23
8 月 7 日 (金)	松蔭総務懇談会会員	21
8 月 11 日 (火)	古沼自治会、老人会、小地域福祉部会会員	33
8 月 21 日 (金)	中島老人クラブ会員	39
8 月 25 日 (火)	クック 123 従業員	14
9 月 29 日 (火)	高砂市民生・児童委員協議会委員	230
10 月 5 日 (月)	高砂警察署署員	40
10 月 6 日 (火)	高砂警察署署員	34
10 月 7 日 (水)	高砂警察署署員	41
10 月 19 日 (月)	いきいきサロンはな	13
10 月 21 日 (水)	地域包括支援センター主催 (定例開催)	34
11 月 5 日 (木)	高砂市役所職員	47
11 月 10 日 (火)	荒井地区老人クラブ楽友会	16
11 月 26 日 (木)	つくだ整形外科職員	33
11 月 28 日 (土)	グリーンウェル曾根職員、家族会、近隣住民	31
平成 28 年 3 月 7 日 (月)	三井住友銀行員	18
計		873
前 年 度		402

オ 認知症キャラバン・メイト養成研修及び連絡会の開催

認知症サポーター養成講座の受講者の拡大に向け、認知症サポーター養成講座の講師となるキャラバン・メイト養成研修を行い46名の参加がありました。

また、キャラバン・メイト養成研修修了者を対象に今後の活動等についての連絡会を行い、延べ51名の参加がありました。

《認知症キャラバン・メイト養成研修》

開催日	内 容	場 所	参加人数
9月10日(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症を理解する 講師：いるか心療所所長 九鬼 克俊氏 ・認知症の人を地域で支える ・キャラバン・メイトの役割と講座運営の実際 講師：西村医院 包括ケア担当 梅谷君子氏 地域包括かこがわ西 管理者 坂本明氏 	交流センター 交流スペース 1～3	46

《認知症キャラバン・メイト連絡会》

開催日	内 容	場 所	参加人数
12月1日(火)	認知症サポーター養成講座の実際について	交流センター 2階会議室	28
平成28年 2月23日(火)	認知症サポーター養成講座の実際について(追加研修)	〃	10
2月25日(木)	認知症サポーター養成講座の実際について(追加研修)	〃	13

(4) 包括的・継続的ケアマネジメント事業

ア 高砂市地域ケア会議への参画

地域包括ケアシステムの推進を目的に平成27年4月策定の高砂市地域ケア会議運営マニュアルに基づき次の高砂市地域ケア会議に事務局として参画しました。

a 高砂市地域ケア推進会議

開催日	内 容
7月21日(火)	<ul style="list-style-type: none"> ・高砂市の状況について ・地域ケアシステムについて ・地域ケア会議について ・高砂市の高齢者施策の課題と方向性について

b 地域ケア実務者会議

開催日	内 容
6月4日(木)	高砂市の高齢者施策の課題と方向性について
8月21日(金)	<ul style="list-style-type: none"> ・第1回 高砂市地域ケア推進会議の要旨について ・在宅医療推進協議会の要旨について ・実務者会議検討事項について
11月12日(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・10月17日第2回高砂市在宅医療推進フォーラムの要旨「在宅における看取りについて」 ・高齢者福祉施策の取組状況について ・個別ケア会議とりまとめ報告について ・第3回実務者会議検討事項について
平成28年 2月18日(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・検討事項の取り組み状況について ・個別ケア会議とりまとめ報告について ・第4回実務者会議検討事項について

ｃ 個別ケア会議

高砂市地域ケア会議の個別ケア会議を主催し、個別事例の解決と地域課題の発見に努めました。

開催日	事業名	内容	場所	出席者数
4月23日(木)	個別ケア会議 (臨時)	支援について検討	南庁舎 和室	9
4月27日(月) 4月28日(火)	模擬個別ケア 会議	個別ケア会議の在り方 の検討	交流センター 相談室1	包括職員 17
5月26日(火)	第1回個別ケ ア会議	支援について検討	〃	8
5月26日(火)	第2回個別ケ ア会議	支援について検討	交流センター 会議室	13
7月27日(月)	個別ケア会議 (臨時)	支援について検討	交流センター 相談室1	7
9月8日(火)	第3回個別ケ ア会議	認知症で火の不始末が ある方の支援	本人宅	8
9月17日(木)	第4回個別ケ ア会議	物とられ妄想のある認 知症の方の支援	交流センター 会議室	15
9月29日(火)	第5回個別地 域ケア会議	受診、サービスにつな がらない認知症の方の 支援	〃	8
10月27日(火)	第6回個別地 域ケア会議	支援者がいない高齢者 二人暮らしの方の支援	南庁舎2階 特別室	8
11月9日(月)	第7回個別地 域ケア会議	躁鬱がある方の在宅支 援、見守り	交流センター 会議室	13
12月10日(木)	第8回個別地 域ケア会議	精神科受診の検討及び 支援方法	西庁舎4階 会議室	9
12月14日(月)	第9回個別地 域ケア会議	キーパーソンがいない 方の健康管理	高砂市民病院 大会議室	13
平成28年 1月18日(月)	第10回個別 地域ケア会議	精神安定を図る為の支 援	西庁舎4階 会議室	11
1月29日(金)	第11回個別 地域ケア会議	認知症の見守り支援に ついて	本人宅	5

イ 介護支援専門員の支援

市内の介護支援専門員対象に第6期高砂市介護保険事業計画の内容について市高年介護課との情報交換会を4回開催し、延べ116名の参加がありました。また、研修会を1回開催し51名の参加がありました。

《介護支援専門員情報交換会》

開催日	内容	場所	参加人数
5月19日(火)	・高砂市の現状 ・介護保険制度改正のポイント ・地域ケア会議について	交流センター 交流スペース3	29
8月18日(火)	・認知症施策の方向性について	〃	29
11月17日(火)	・高砂市における医療と介護の連携 について	〃	32
平成28年 2月16日(火)	・生活支援サービスの体制整備につ いて	〃	26

《高砂市介護支援専門員研修会》

開催日	内容	場所	参加人数
平成 28 年 1 月 15 日 (金)	「地域包括ケアシステムを踏まえた 自立型ケアプランについて」 講師：但馬長寿の里 理学療法士 小森 晶彦 氏	交流センター 交流スペース 1～3	51

ウ 兵庫県介護支援専門員協会南播磨支部との連携・支援

介護支援専門員の資質向上及び情報共有を目的として、センター担当職員が部会へ参画しました。

エ 施設間ネットワークの構築

施設間のネットワーク構築を目的として、訪問介護サービス・通所サービス・施設の職員を対象に研修会を 3 回開催、延べ 107 名の参加がありました。

開催日	内容	場所	参加人数
6 月 17 日 (水)	地域ケア会議について	交流センター 交流スペース 1～3	48
9 月 16 日 (水)	「法改正に伴う自立支援について」 講師：順心リハビリテーション病院 理学療法士 岡 英世 氏	〃	35
12 月 16 日 (水)	「認知症の方の対応について」 各グループで事例検討	〃	24
計			107
前年度			166

(5) 介護予防ケアマネジメント事業

平成 29 年度からの新しい総合事業のサービスを利用するにあたって包括支援センターが行うケアマネジメントで活用できる社会資源把握・構築が不可欠であるため、インフォーマルサービスの把握、確認作業を行いました。

(6) その他の事業

ア 要援護者実態調査へのフォローアップ

社協と市福祉部が協働で実施している要援護者実態調査を民生委員児童委員、福祉委員等に依頼しました。

a 地区別要援護者等の状況

(単位:人)

地区名	要援護者	災害時 要援護者	一人暮らし 高齢者	75才以上 高齢者 二世帯 (世帯)	障がい 者	寝たきり 高齢者	準寝た きり 高齢者	認知症 高齢者
高 砂	62	208	548	174	170	3	6	4
荒 井	66	94	439	150	140	5	9	16
伊 保	53	76	616	156	153	4	6	8
中 筋	51	64	259	65	70	5	2	4
曾 根	157	164	436	109	181	16	27	15
米 田	134	191	914	252	300	10	13	15
阿 弥 陀	83	96	355	123	136	5	7	15
北 浜	40	66	208	79	63	5	8	3
計	646	959	3,775	1,108	1,213	53	78	80
前年度	708	989	3,618	1,087	1,254	57	97	95

※75歳以上高齢者二人暮らし世帯の単位は世帯数を表します。

b 要援護者実態調査説明会

要援護者実態調査の説明会に職員を派遣しました。

開 催 日	地区名	場 所	派遣者数
10月19日(月)	阿弥陀	阿弥陀公民館	2
10月21日(水)	伊 保	中央公民館	2
10月23日(金)	高 砂	コミュニティセンター	2
10月23日(金)	米 田	米田公民館	2
10月27日(火)	北 浜	北浜公民館	2
10月28日(水)	中 筋	中筋公民館	2
10月28日(水)	曾 根	曾根公民館	2
10月29日(木)	荒 井	荒井公民館	2

イ 介護者のつどいの開催

高齢者を介護している家族や介護に関心のある方などを対象とし、介護知識や技術の提供を目的として4回開催、37名の参加がありました。(前年度3回開催、45名参加)

開 催 日	内 容	場 所	参加人数
6月19日(金)	「介護保険制度改正の概要について」 講師：市高年介護課 福本 典子 氏	交流センター 交流スペース 3	10
9月11日(金)	「男性介護者のつどい」 講師：三田市男性介護者の会 「ぼちぼち野郎」 北村 吉次 氏	交流センター 交流スペース 1	8

開催日	内容	場所	参加人数
11月13日(金)	「車椅子やベッドからの移乗」 講師：地域密着型特別養護老人ホーム常寿園 統括主任 長谷川 均 氏 特別養護老人ホーム常寿園 マネージャー 江口 優貴 氏	交流センター 交流スペース 3	13
平成28年 2月19日(金)	「男性介護者のつどい」 認知症対応ユマニチュードのDVD視聴 参加者同士の座談会	交流センター 交流スペース 1	6

ウ 地域密着型介護(予防)サービス事業者が設置する「運営推進会議」への参画

地域密着型サービス事業所が開催する運営推進会議に、委員としてセンター職員が参画し、より良いサービス提供に向けての意見交換、助言を行いました。

施設名	種別	開催回数	包括職員 出席回数
特別養護老人ホームのじぎくの里	認知症対応型共同生活介護	6	6
グループホーム CHIAKI ほおずき	認知症対応型共同生活介護	6	6
グループホーム生き生き	認知症対応型共同生活介護	6	4
グループホーム鹿島の郷	認知症対応型共同生活介護	6	6
グリーンウェル曾根	認知症対応型共同生活介護	6	6
小規模多機能ホームゆとり	小規模多機能型居宅介護	3	3
地域密着型特別養護老人ホーム常寿園	地域密着型介護老人福祉施設	5	5
ヒューマンライフケア高砂グループホーム	認知症対応型共同生活介護	6	6
小規模多機能ホーム 心まち	小規模多機能型居宅介護	6	6

エ 認知症相談センター

兵庫県独自の取り組みとして平成27年度中に全市町に「認知症相談センター」設置を目指しており、認知症高齢者対策の推進の為、地域包括支援センターの総合相談支援業務として高砂市より委託され平成27年7月1日に開設しました。

(相談件数からの再掲)

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
相談件数	12	6	6	10	17	10	22	18	21	122

オ あたまの健康チェックの実施

平成28年1月より認知症の前段階に適切に認知症予防、生活習慣改善を促すことを目的に月1回予約制で記憶力テストである「あたまの健康チェック」を行いました。

	1月	2月	3月	計
参加人数	10	5	4	19

カ 「いきいき百歳体操」の啓発(講座)及び自主グループ立ち上げ支援

2次予防対象者に限らず、後期高齢者に効果がある「いきいき百歳体操」を市から受託し取り組んでいます。活動中のグループ41グループ、登録人数954名です。

a 現在活動中のグループ

	高砂	荒井	伊保	中筋	曾根	米田	阿弥陀	北浜	計
グループ数	5	3	9	2	5	4	7	6	41
登録人数	82	84	204	20	199	82	177	106	954

b 啓発講座

	高砂	荒井	伊保	中筋	曾根	米田	阿弥陀	北浜	計
グループ数	6	4	8	2	6	5	6	2	39
参加人数	65	59	171	106	177	108	111	96	893

c 立ち上げ支援自主グループ数

	高砂	荒井	伊保	中筋	曾根	米田	阿弥陀	北浜	計
グループ数	6	3	6	1	5	4	5	0	30
登録人数	93	84	147	14	197	94	136	0	765

d 3箇月評価・6箇月評価・スペシャル版指導自主グループ数

	高砂	荒井	伊保	中筋	曾根	米田	阿弥陀	北浜	計
グループ数	7	3	19	9	7	5	15	20	85
参加人数	88	55	257	74	170	88	248	264	1,244

キ 「いきいき百歳体操」交流会の開催

平成26年度中に立ち上がった12グループを対象に6月に1回、平成27年12月末活動中の38グループを対象に平成28年2月に1回の計2回いきいき百歳体操交流会を行いました。楽しく体操を継続していくために、活動内容の報告及び情報交換をおこないました。

開催日	内容	場所	参加人数
6月9日(火)	「かみかみ百歳体操について」 高砂市保健センター職員 いきいき百歳体操スペシャル版体験講座 高砂市民病院 理学療法士 望月 眞 氏	交流センター 交流スペース 1~3	40
平成28年 2月22日(月)	「認知症予防について活動PR」 NPO法人認知症予防サポーターネット 理事 小西忠勝 氏 「いきいき百歳体操アンケートからの現状と効果について」 地域包括支援センター職員 高砂市民病院 理学療法士 望月 眞 氏 を交えて活動報告及び情報交換会	〃	52

(7) 指定介護予防支援事業所の運営

要介護認定において、要支援 1 又は 2 と判定された方を対象に介護予防サービス利用のための計画作成を行いました。また、サービス実施後にその効果を評価するとともに、自立支援に向けた取り組みを行いました。

ア 利用者の状況(月別)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
請 求	当月人員(a)	1,107	1,113	1,143	1,152	1,149	1,167	1,179	1,184	1,181	1,195	1,210	1,216	13,996	12,580
	要支援 1	442	445	465	475	459	473	474	480	474	480	497	509	5,673	5,028
	要支援 2	665	668	678	677	690	694	705	704	707	715	713	707	8,323	7,552
	遡及人員(b)	17	20	37	15	17	9	16	14	8	19	24	16	212	166
	要支援 1	10	8	12	3	7	9	6	9	2	6	8	6	86	49
	要支援 2	7	12	25	12	10	0	10	5	6	13	16	10	126	117
	新規加算人員	45	41	47	46	47	47	40	34	28	42	43	33	493	447
請求人員計(a+b)		1,124	1,133	1,180	1,167	1,166	1,176	1,195	1,198	1,189	1,214	1,234	1,232	14,208	12,746
受 領	当月人員(c)	1,105	1,110	1,139	1,149	1,148	1,167	1,178	1,182	1,177	1,187	1,209	-	12,751	11,455
	要支援 1	442	445	464	474	458	473	474	480	473	476	496	-	5,155	4,573
	要支援 2	663	665	675	675	690	694	704	702	704	711	713	-	7,596	6,882
	遡及人員(d)	15	18	32	13	15	8	14	14	7	16	24	-	176	128
	要支援 1	8	7	12	3	5	8	5	9	1	6	8	-	72	40
	要支援 2	7	11	20	10	10	0	9	5	6	10	16	-	104	88
	過誤決定(e)	0	0	1	0	0	0	2	0	0	0	0	-	3	5
受領人員計(c+d-e)		1,120	1,128	1,170	1,162	1,163	1,175	1,190	1,196	1,184	1,203	1,233	-	12,924	11,578

※ 「遡及人員」とは、月遅れ請求、返戻再請求などの該当月以外の人員を表します。

※ 「過誤決定」とは、国保連の審査支払決定において過去に受領したものにつき、減員(減額)となるものを表します。

イ 業務委託件数(人員)及び地域別事業者の状況(月別)

上記利用者のうち、介護予防ケアプラン作成業務を居宅介護支援事業所に委託自立支援に向けた取り組みを行いました。

a 地域別業務委託人員

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
利用者数	1,107	1,113	1,143	1,152	1,149	1,167	1,179	1,184	1,181	1,195	1,210	1,216	13,996	12,580
委託人員	582	579	588	589	586	592	596	601	605	633	639	644	7,234	6,306
高砂市	460	461	474	474	462	472	474	482	488	513	518	529	5,807	4,830
加古川市	76	73	74	74	77	75	77	75	73	73	74	70	891	909
姫路市	37	36	33	35	41	39	40	39	39	42	42	40	463	420
その他	9	9	7	6	6	6	5	5	5	5	5	5	73	147
委託割合(%)	52.6	52.0	51.4	51.1	51.0	50.7	50.6	50.8	51.2	53.0	52.8	53.0	51.7	50.1

※利用者数は請求ベースでの数値、遡及人員分は含みません。

b 地域別業務委託事業所

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	前年度
委託先事業所	55	56	56	57	59	56	55	57	57	58	59	57	682	681
高砂市	23	25	25	25	25	24	24	24	24	25	25	25	294	275
加古川市	15	15	16	18	20	19	18	20	20	20	21	20	222	182
姫路市	10	9	10	10	10	9	9	9	9	9	9	8	111	107
その他	7	7	5	4	4	4	4	4	4	4	4	4	55	117

c 業務委託契約締結事業所

高砂市 26 事業所、加古川市 25 事業所、姫路市 12 事業所、その他 8 事業所

計 71 事業所 (前年度 70 事業所)